

近年、日本に暮らす外国人と外国人旅行者・観光者の数は増え続けており、2020年には東京オリンピック開催に伴い、多くの外国人が訪れることが見込まれます。そのような中、日本は地震や水害等の自然災害が頻発しており、日本語の理解や災害に関する知識が十分ではない外国人は「災害弱者」になる可能性が指摘されています。

そこで、今年度は「災害時における外国人支援」についての理解を深め、NPO団体等の活動や団体間のネットワーク構築による事業展開の向上を目的として本講座を開催します。



愛媛県NPO法人育成支援事業

令和元年度
NPOマネジメント講座

災害時における 外国人支援のポイント

～言葉の壁・文化の違い…いざという時、どう伝え、どう支援する?～

日時 令和元年**11月26日(火)** 13:00～16:30 (受付12:30～)

会場 愛媛県総合社会福祉会館3階「研修室」
(松山市持田町三丁目8番15号)

対象 (1)県内NPO団体職員 (2)ボランティア (3)企業・自治会 (4)大学関係者・学生 (5)市町社協職員
(6)行政職員 (7)災害時の外国人支援等を行っている方・興味のある方 等

申込方法 裏面の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メール又はFAXでお申込みください。

定員
50名

参加費
無料

講師 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事 **高木 和彦氏**

岐阜県関ヶ原町生まれ。1992年に滋賀県入庁。2001年9月～2003年1月まで姉妹州であるブラジル・リオグランデスル州に駐在。以降2014年3月まで、国際部局にてブラジルとの友好交流・多文化共生の担当を務める。2014年4月～2018年3月まで男女共同参画・女性活推進課に所属し、現在は知事公室広報課参事として勤務。

行政で奉職する傍ら、全国市町村国際文化研修所(JIAM)主催の多文化共生マネージャー養成コースを修了し、自治体国際化協会(CLAIR)の災害多言語支援センター設置運営マニュアル策定へ参加するなど外国人支援活動を本格化する。

また、新潟中越沖地震における外国人被災者支援活動への参加、東日本大震災における東北地方太平洋地震多言語支援センター運営への参加、東北・関東豪雨災害における日本財団の現地活動への参加、熊本地震における熊本市災害多言語支援センター運営への参加など、国内の災害時の外国人支援において、幅広く活動している。2009年からNPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事を務めている。

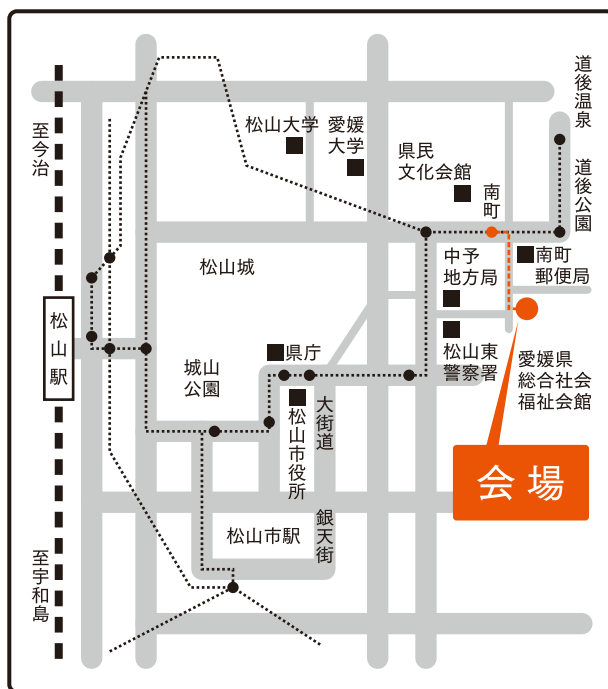


プログラム

時間	分	内容
12:30~13:00	30	受付
13:00~13:15	15	開会・オリエンテーション 【挨拶】 愛媛県ボランティア・市民活動センター 中間支援・NPOプロジェクト委員会
13:15~14:45	90	■講義Ⅰ 「災害時に外国人が抱える課題と 外国人支援活動」
14:45~15:00	15	休憩
15:00~16:30	90	■講義Ⅱ・演習 「災害時の外国人支援の今後に向けて」 ～個人として準備したいこと・ 組織として準備したいことを考える～
16:30	—	閉会

※本講座の詳細及び開催要項等のデータは、愛媛県社会福祉協議会のホームページ（「愛媛県社協」で検索）に掲載していますので、併せてご確認ください。

会場アクセス



※会場の駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。駐車場が満車の場合には、必ず有料駐車場（市内電車南町電停前等）に駐車し、会館正面玄関及び周辺道路等への駐車はご遠慮ください。

●本講座は、「2019年度愛媛県NPO法人育成支援事業【地域協働推進活動助成】」助成金を活用して実施します。

令和元年度NPOマネジメント講座 参加申込書

法人等名		担当者氏名	
T E L		Eメール	

※連絡事項等をメールでお知らせする場合がありますので、Eメールは必ずご記入ください。

No.	ふりがな 氏名	部署名・職名	備考
1			
2			

※欄が不足する場合は、本紙をコピーしてご使用いただくか、本会ホームページにチラシのデータを掲載しておりますので、ダウンロードの上、ご利用ください。

締切日 令和元年11月19日(火)

申込先 愛媛県ボランティア・市民活動センター（愛媛県社会福祉協議会 地域福祉課内）
〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号 愛媛県総合社会福祉会館1階
TEL:089-921-8912 FAX:089-921-5289
Eメール:vsc@ehime-shakyo.or.jp URL:http://www.ehime-shakyo.or.jp/